

コメディリリック第4回「この振る舞いを見ろ」

「チョイス」

登場人物

三谷           ペイリー・チャイルド

黒男           野彦

白男           シロスコフ

【L・明転】

財布が落ちている

※三谷、登場

三谷

「うわ。財布落ちてる。届けるか…いや、でも今月、丁度お金無いし…うわ、どうしよう…」

【M・悪魔—C—】

※黒男、登場

黒男、三谷の横につきニヤニヤ

三谷

「え…悪魔？俺の中の悪魔か？貰っちゃつていいよな？普段真面目に生きてる俺へのプレゼントだよな？」

【M・天使—C—】

※白男、登場

白男、三谷の横につき心配そうに見つめる

三谷

「え…天使？俺の中の天使？そうだよな…やっぱ正しい行いをするべきだよな…」

黒男

白男

「どっちでもいい」「どっちでもいい」

※両方はける

【M・天使—FO—】

三谷

「…え、今の何？どういうこと？…え…？…ま、いや。…貰つとくか」

※三谷、はける

【L・暗転】

2  
レストラン・夜

※三谷、板付き

【L・明転】

女性と食事をしている三谷

三谷 「へーそんなに面白いんだ。今度観てみるよ。岩井俊二ね。あ、トイレ？うん、行っトイレ」

女性を見送る三谷

三谷 「…愛美ちゃんスマホ置いてったよ。パスワードも指の動きでなんとなくわかるし…見たい…他に男がいないか確認したい…」

〔M・悪魔―C〕

※黒男、登場

黒男、三谷の横につきニヤニヤ

三谷 「この前の！やっぱりお前は悪魔なのか？そうなんだろう？見ていいよな？それくらいいいよな？」

〔M・天使―C〕

※白男、登場

白男、三谷の横につき心配そうに見つめる

三谷 「あ！天使の方も来た！…そうだよね。女性のスマホを勝手に覗くのはマナー違反だよな…」

黒男 「どっちでもいい」

白男 「どっちでもいい」

※両方はける

〔M・天使―FO〕

三谷 「…何しに来たんだよ！え？どっちでもいいって言うためだけに現れたの？どういうこと？…やっぱ見よ」

スマホを見て

三谷 「うわ。他の男とラインしてんじゃん。今日割り勘にしよ」

〔L・暗転〕

3. 家・朝

※三谷、板付き

〔L・明転〕

三谷 「はーやっぱ会社行きたくねー。仮病で休もうかなー」

〔M・悪魔―C―〕

※黒男、登場

黒男、三谷の横につきニヤニヤ

三谷 「また来たよ。何？いいよもう？どうせどつちでもいいんでしょ？」

〔M・天使―C―〕

※白男、登場

白男、三谷の横につき心配そうに見つめる

三谷 「こいつも来た…顔だけは心配してくれてるんだけどなあ…：…何か言ってるんだよ！」

黒男 「どつちでも」

白男 「どつちでも」

※両方はける

〔M・天使―FO〕

三谷 「「いい」まで言えよ！紛らわしいんだよ！天使と悪魔みたいな感じで来るんだよ！…サボるかー」

〔L・暗転〕

㊦ 家・夜

※三谷、板付き

〔L・明転〕

三谷 「お腹空いたーラーメン食べてーでもこんな遅い時間に食べるのはなー」

ひょこり顔を出し

黒&白 「どつちでもいい」

三谷 「うるせーな！聞いてねえよ！食べるんだよ！」

〔L・暗転〕

5. 家・夜

※三谷、板付き

※黒&白、板付き

【L・明転】

三谷 「うわーTwitterで好きなアイドルにチンコの画像送りつきたい…」

黒&白 「どっちでもいい」

三谷 「わかってるよ！送るんだよ！」

【L・暗転】

※黒&白、はける

6. 会社・夜

※三谷、板付き

【L・明転】

三谷 「ふざけんなよ！何で俺がクビなんだよ！……誰もいない…今のうちに会社燃や

してやろうかな…うん。燃やそう。決めた俺は会社に火をつける」

【M・悪魔—C—】

※黒男、登場

黒男、三谷の横につきニヤニヤ

三谷 「いや、もう決めたから。会社を燃やすって決めたから」

【M・天使—C—】

※白男、登場

白男、三谷の横につき心配そうに見つめる

三谷 「だから、悩んでないから。来なくていいよ」

黒 「どっちでもいい」

白 「どっちでもいい」

※両方はける

【M・FO】

三谷

「…え？どういうルール？選択を悩んでる時に来るんじゃないの？なに？…まあ、いいや。もうどうにでもなれ」

火をつける三谷

【L・暗転】

・  
プラットホーム・夜

【L・明転】

※三谷、登場

三谷

「彼女はいない、仕事もない、おまけに犯罪者、もう生きてる意味ないわ。人生終わらせようかな」

【M・悪魔—C—】

※黒男、登場

黒男、三谷の横につきニヤニヤ

三谷

「おー来た来た」

白いのが中々来ない

三谷 「あれ？もう一匹は？」

黒男 「どっちでもいい」

三谷 「いつも二人で来てただろ」

黒男 「どっちでもいい」

三谷 「本当にいいのか？」

黒男 「…どっち…でも…いい」

三谷 「ほら、一緒に探すぞ」

【M・探す—C—】

【L・暗転】

間

【L・明転】

三谷 「おーい？どこだー？天使っぽいのー」

黒男 「どっちでもいいー！」

【L・暗転】

間

【L・明転】

三谷 「いたか？」

黒男 「（首を振りながら）どっちでもいい」

三谷 「そうか…事件とかに巻き込まれてなきやいいいけど…」

黒男 「どっち…でも…いい」

三谷 「諦めんな！探すぞ！」

【L・暗転】

間

【L・明転】

三谷 「くそー一体どこにいったよ…」

黒男 「（何かを見つけた様子で）どっちでもいい！」

三谷 「え？」

【M・天使―C―】

※白男、登場

白男、肉まんを持ちながら現れる

三谷 「おい！何、のんきに肉まん食ってんだよ！」

【M・天使―F〇】

白男 「どっちでもいい？」

三谷 「心配したんだぞ！」

黒男 「どっちでもいい！」

白男 「どっちでもいい？」

黒男 「どっちでもいい！どっちでもいい！（三谷と一緒に探してくれた）」

白男 「…どっち、でもいい（心配してくれて、ありがとう）」

三谷 「全く…。見つかって良かったわ。じゃあ、もう俺は終わりだから。元気だな」

※三谷はける

【SE・電車急ブレーキ】

黒男、白男、泣きながら

黒&白 「どっちでもいい」

【L・暗転】

―了―